

日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤研究(C))

CQSO(最高質安全責任者)とともに日本の患者安全を支える

EQSO(エキスパート質安全責任者)

AQSO(アドバンスト質安全責任者)

養成事業

募集案内

第1期



日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤研究(C))

CQSO(最高質安全責任者)とともに日本の患者安全を支える EQSO(エキスパート質安全責任者)・AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成事業 募集要項

1. 事業目的

CQSO(最高質安全責任者)と高いレベルで連携し、患者安全に貢献できるエリート人材を養成します。対象者は GRM(医療安全管理者)、もしくは今後 GRM として勤務する予定がある医療者(医師・歯科医師を除く)です。

2. 事業の狙い

患者安全活動の発展に伴い、GRM にはより高度で専門的な知識・技能・コンピテンシー等が求められるようになりました。また、多職種からなる複数の GRM(GRM チーム)を配置する医療機関も増えています。GRM および GRM チームのスキルアップは日本の患者安全の向上に直結しており、そのためのアドバンストな教育プログラムの整備や、中～長期的な支援体制の整備(上位の資格認定等を含む)が求められてきました。

患者安全の実務は、現場からの報告(インシデント・アクシデントレポート)を読み込み、適切に仕分け(トリアージ)を行う日々の取り組みや、エラーによって患者に有害事象が発生した際の取り組み(有事業務)、そのような有害事象を生まないようにするための恒常的な取り組み(平時業務)等が中心となります。成果を挙げるには、GRM、あるいは GRM チームが実務の全体像を理解し、有事・平時に求められる技能を高いレベルで発揮することが必要となります。

名古屋大学では、厚生労働科学研究補助金事業として、2019年より、医師・歯科医師を対象とした CQSO 養成・支援事業(CQSO プロジェクト)を展開し、本事業に先行して2期・17名の修了生を輩出してきました。養成プログラムは毎年ブラッシュアップされ、2022年4月現在、3期・9名が受講中です。

本事業では、CQSO プロジェクトと密に連携し、医師・歯科医師以外の GRM を対象とした、アドバンストプログラムによる人材養成(EQSO 養成・AQSO 養成)と、支援事業を展開します。GRM のニーズに合わせた5つのコースを用意し、フルコース修了者には EQSO、その他のコースの修了者には AQSO の称号を付与します。AQSO 付与後に受講を重ね、EQSO に昇格することも可能です。修了生には継続的な支援事業が用意されます。

これらのプログラムは、一人ひとりの患者の安全確保はもとより、リスク低減効果の可視化や、医療事故に起因する医療費の削減、業務の効率化による就労時間の短縮等に直結するものであることが期待されます。

3. コース概要(5種類のコースがあります)

【EQSO(エキスパート質安全責任者)養成・フルコース】

基盤となる知識の習得から、有事対応、平時の活動、日々の活動、問題解決コースすべての内容を網羅したカリキュラムを提供します。フルコース受講後、エキスパート質安全責任者(EQSO)となります。

【AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・日々の取り組みコース】→橙色

GRM が行う日々の業務内容を網羅的に学ぶコースです。基盤となる知識の習得から、主にインシデントレポートに関わる業務、医療安全にかかわる院内会議の運営などについて学びます。

【AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・有事対応コース】→赤色

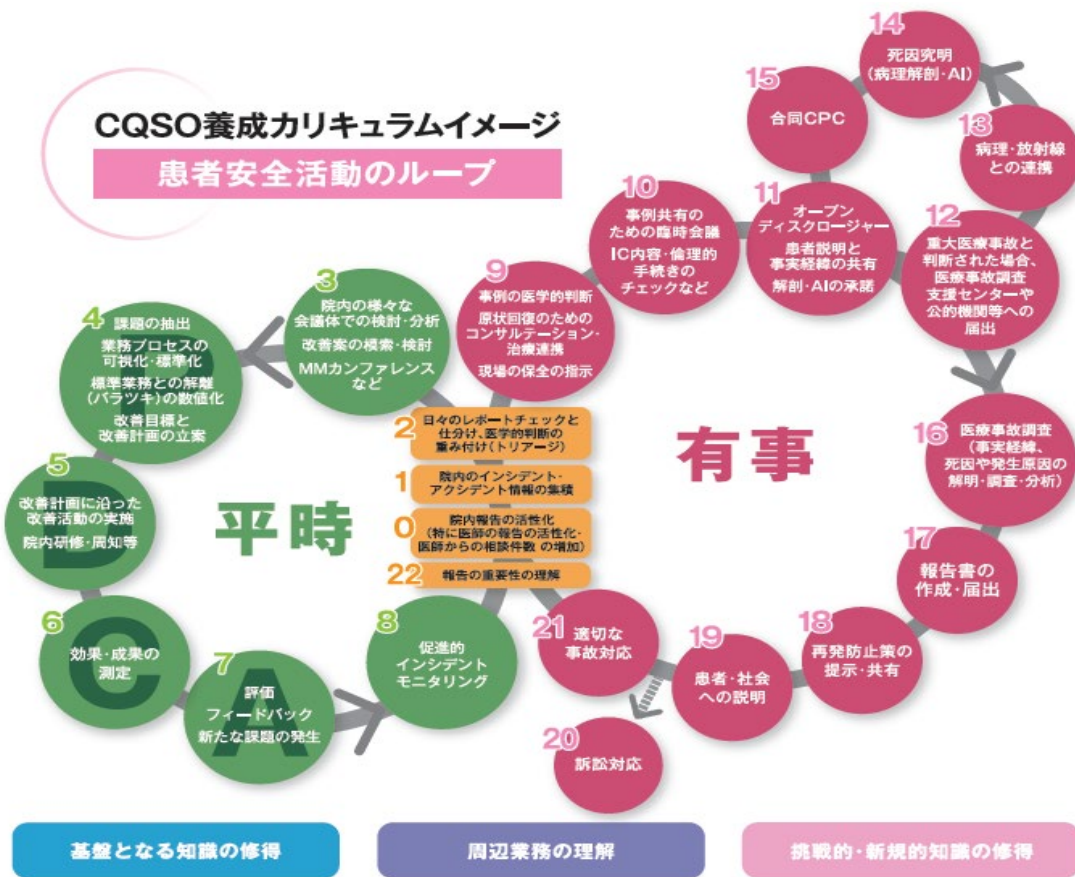
有事対応について学ぶコースです。基盤となる知識の習得から、主に、医療事故、医療過誤発生時の院内及び患者、社会への対応(医療事故調査手法を含む)について学びます。

【AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・平時の活動コース】→緑 3

改善のための連携・分析等を学ぶコースです。基盤となる知識の習得から、主に、RCA 手法、FMEA 手法、平時における院内外との連携について学びます。

【AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・問題解決コース】→緑4~7

産業界で用いられている品質管理手法を学ぶコースです。問題解決8ステップに沿って、自施設の患者安全上の課題に取り組みながら手法を学びます。



4. 受講要件・応募資格

下記の1)～3)の要件をすべて満たしている者

- 1) 医療安全管理者 40 時間研修を修了している医療者(EQSO 養成フルコース受講者を除く)。
- 2) 医療安全業務に従事している、または従事予定であることが望ましい。
- 3) 所属医療機関長の推薦を得ていること。

5. 募集定員 10～20 名程度 (書類選考あり)

6. 選考基準

- 1) 所属医療機関において本研修プログラムを完了できる業務環境を調整できること。
- 2) 本研修事業の効果測定^{※1}、評価に協力できること。
- 3) 本研修修了後、所属医療機関において患者安全管理・質改善業務に主体的に従事できること。
- 4) 本研修修了後、所属医療機関としてハブセンター事業^{※2}に参画できること。
- 5) 各医療機関からの参加は、原則、各期 1 名までとする。
- 6) 所属医療機関長からの推薦内容を重視する。

※1 本研修事業の効果測定について

- ・ 研修前後など適切なタイミングで、アンケート、インタビューを実施します。
- ・ 適切なタイミングで、所属医療機関のインシデントレポートからリスクスコアを算出し、提出して頂きます。

※2 ハブセンター事業について

- ・ 継続的に修了生および所属医療機関をつなぐネットワーク事業です。
- ・ 修了生が自らの所属医療機関において、医療におけるリスク量を低減できるよう支援します。

7. 実施機関及び会場

実施機関: 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学医学部附属病院患者安全推進部

会場: 名古屋大学医学部附属病院 会議室等 (詳細は別途連絡)

但し、COVID-19 の感染状況によっては オンライン講義となる場合がある。

8. 研修期間

・EQSO(エキスパート質安全責任者)養成・フルコース 約 120 時間

研修期間:2022 年 9 月 13 日(火)~2023 年 3 月末頃

第 1 クール	2022 年 9 月 13 日(火)~9 月 16 日(金)の 4 日間
第 2 クール	2022 年 10 月 1 日(土)~10 月 5 日(水)の 5 日間
第 3 クール	2022 年 10 月 25 日(火)~10 月 27 日(木)の 3 日間
第 4 クール	2022 年 11 月 16 日(水)~11 月 18 日(金)の 3 日間
第 5 クール	2022 年 12 月 15 日(木)~12 月 16 日(金)の 2 日間
問題解決実践	11 月 19 日(土)・2023 年 1 月 26 日(木)

(※問題解決実践については、対面もしくは Zoom での追加授業あり。)

★2023 年 6 月 10 日(土)成果報告会・修了式

・AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・日々の取り組みコース 約 40 時間

研修期間:2022 年 9 月 13 日(火)~2022 年 12 月 15 日(金)

第 1 クール	2022 年 9 月 13 日(火)~9 月 16 日(金)の 4 日間
第 2 クール	2022 年 10 月 4 日(火)
第 3 クール	なし
第 4 クール	2022 年 11 月 17 日(木)~11 月 18 日(金)の 2 日間
第 5 クール	2022 年 12 月 15 日(木)

★2023 年 6 月 10 日(土)成果報告会・修了式

・AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・有事対応コース 約 45 時間

研修期間:2022 年 9 月 13 日(火)~2023 年 3 月末頃

第 1 クール	2022 年 9 月 13 日(火)・14 日(水)・16 日(金)の 3 日間
第 2 クール	2022 年 10 月 1 日(土)~10 月 4 日(火)の 4 日間
第 3 クール	なし
第 4 クール	2022 年 11 月 17 日(木)~11 月 18 日(金)の 2 日間
第 5 クール	2022 年 12 月 15 日(木)~12 月 16 日(金)の 2 日間

★2023 年 6 月 10 日(土)成果報告会・修了式

・AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・平時の活動コース 約 41 時間

研修期間:2022 年 9 月 13 日(火)~2022 年 12 月 15 日(木)

第 1 クール	2022 年 9 月 13 日(火)~14 日(水)の 2 日間
第 2 クール	なし
第 3 クール	2022 年 10 月 25 日(火)~10 月 27 日(木)の 3 日間
第 4 クール	2022 年 11 月 16 日(水)~11 月 18 日(金)の 3 日間
第 5 クール	2022 年 12 月 15 日(木)

★2023 年 6 月 10 日(土)成果報告会・修了式

・AQSO(アドバンスト質安全責任者)養成・問題解決コース 約 50 時間

研修期間:2022 年 9 月 13 日(火)~2023 年 3 月末頃

第 1 クール	2022 年 9 月 13 日(火)~9 月 14 日(水)の 2 日間
第 2 クール	2022 年 10 月 5 日(水)
第 3 クール	2022 年 10 月 25 日(火)・10 月 27 日(木)の 2 日間
第 4 クール	2022 年 11 月 16 日(水)・11 月 18 日(金)の 2 日間
第 5 クール	2022 年 12 月 15 日(木)
問題解決実践	11 月 19 日(土)・2023 年 1 月 26 日(木)

(※問題解決実践については、対面もしくは Zoom での追加授業あり。)

★2023 年 6 月 10 日(土)成果報告会・修了式

9. 研修修了要件

・研修各教科目の所定のすべての時間に参加していること。ただし、やむを得ない欠席の場合、担当講師と事務局の指示に従う(課題の提出、または、次期の同科目、指定した科目の受講をもって研修修了とする等)。

・以下の要件を満たすこと。

項目	要件
問題解決実践	・受講日毎に実施記録を提出 ・中間報告・成果報告シートの作成と提出および発表
問題解決実践以外の教科目	・受講前後の目標到達度評価 ・アンケートの提出 ・研修前後のルーブリック評価

※COVID-19 の感染状況により、オンライン受講にて出席を認定することもある。

(現地参加でないと修了とみなすことが難しい教科目もある。)

11. 研修により付与される修了証

・EQSO 養成フルコース受講者

① エキスパート質安全管理責任者養成研修修了証

② 医療安全管理者養成研修修了証

・AQSO 養成各コース受講者

①アドバンスト質安全管理責任者養成研修修了証

12. 受講料

- ・EQSO 養成・フルコース: 約 120 時間 60 万円(税込)
- ・AQSO 養成・日々の取り組みコース: 約 40 時間 20 万円(税込)
- ・AQSO 養成・有事対応コース: 約 45 時間 23 万円(税込)
- ・AQSO 養成・平時の活動コース: 約 41 時間 20 万円(税込)
- ・AQSO 養成・問題解決コース: 約 50 時間 25 万円(税込)

※受講料に交通費、宿泊費は含まれない。

・受講料納入手続きについて

選考結果の通知後、納入依頼書(請求書)の宛名の確認をいたします。全受講生の確認が終了した後に、当院経理グループより納入依頼書(請求書)を発送します。

納入依頼書(請求書)内の説明に従い、期日までに納入をお願いします。

13. 申し込み方法

1) 申込期間: 2022 年 6 月 1 日(水)~2022 年 7 月 15 日(金)(当日消印有効)

2) 提出書類: 以下の必要書類をまとめて A4 サイズ簡易書留で郵送してください。

- (1) 履歴書(様式 1)
- (2) 受講承諾書(様式 2)a~e のいずれか 1 つを選択
- (3) 推薦状(様式 3)
- (4) 志望動機と修了後の展望(様式 4)
- (5) 所属医療機関の体制(様式 5)
- (6) 医療の資格免許証(写) 例: 看護師免許証、薬剤師免許証など
- (7) 選考結果通知用レターパックライト(ブルー 370 円)

レターパックの宛先に出願者の郵便番号・住所・氏名を記入し、二つ折にして入れてください。

(8) 提出書類チェックリスト(様式 6)

上記、申し込み書類の記載漏れがないように確認して提出してください。

3) 提出先

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地 中央診療棟 A 4 階

名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

* 朱書きで「EQSO 又は AQSO 養成研修申込書類在中」と記載してください。

※募集要項・提出書類書式ダウンロードはホームページより行えます。

⇒ <http://www.iryozanzen.med.nagoya-u.ac.jp/cqso/>

14. 選考結果の通知

書類選考の結果は2021年7月22日(金)までに応募者宛に文書で通知します。

応募者多数の場合は、対面もしくはzoomにて面談を行うことがあります。

※やむを得ない事情により受講を辞退する場合は、通知結果に関わらず速やかに申し出て下さい。

※選考結果の通知が届かない場合は、2021年7月27日(水)までに、Eメールでお問い合わせください。

15. 受講前面談

受講者には、8月下旬に受講前面談を行います。

選考結果の通知の際に日程調整させていただきます。

<問い合わせ先>

出願に関するお問い合わせはEメールでの連絡をお願いします。

名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部 担当者 近藤

E-mail: hrcjimu@med.nagoya-u.ac.jp

問い合わせ時間: 月曜日から金曜日 9時～16時

★選考結果に関する問い合わせはお断りしております。

個人情報取り扱いについて

申し込み及び受講手続きにあたって提出していただいた個人情報は、受講者選考・その後の学習支援等以外の目的で使用することはありません。

出願書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。